

なでしこ



茨城県立内原特別支援学校
地域広報紙 第46号
平成27年 12月21日発行
水戸市鯉淵町2570番地
TEL 029-259-5813



今年もいよいよ押し詰まり、学校も2学期が終わり冬休みに入ります。9月以降地域の皆様には、共同避難訓練やうちよう祭にご協力いただきありがとうございました。

3学期は、地域の方と小学部生との交流会（地域交流）を、1月14日に計画しております。こままわしやぼっくり等、昔の遊びを一緒に行いながら楽しく交流をしたいと思っております。3学期もご協力をよろしくお願いいたします。

2学期の活動を紹介させていただきます。

地域の方との共同避難訓練 10月6日

地域の方にも参加いただき、共同避難訓練を行いました。2次避難所である学校給食会への避難や火災の時の煙体験、本校のグラウンドで消火体験を一緒に行いました。お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。

内原ふれあいまつり 11月3日

本校中学部の生徒が、作業学習で作った野菜や手工芸品の販売を行いました。来場した方々に好評で、午前中で完売できました。来年も参加したいと思います。



うちよう祭 11月21日

今年度のうちよう祭は、「みんなが！わくわく！うちよう祭」をテーマに盛大に行われました。「うちようステージ」では、本校の小・中学部の児童生徒のステージ発表が行われ、小学部のハンドベルの演奏は、体育館にきれいなベル音が響き渡り、中学部はエイサーの力強い踊りが披露されました。日々の学習の成果を発表することができたステージ発表でした。睦読書会のカーテンシアターは、カーテンからいろいろな場面が移り変わり現れる様子を見ることができ、本校の児童生徒にとっても貴重な体験でした。内原中学校の吹奏楽部の演奏では「ディズニーの曲のメドレー」など、児童生徒に馴染みのある曲が流れ、演奏を楽しむことができました。午後の「みんなで遊ぼう」のコーナー活動では、3地区の方々や内原ライオンズクラブの方々にお手伝いをいただき、スーパーボウルすくいやわたあめ、ポップコーンやドリンクなど、地域のコーナーとして出店できました。

「鯉淵小のあそびのコーナー」では、鯉淵小学校4年生の児童のみなさんにいろいろな遊びのコーナーを用意してもらい、本校の児童生徒も楽しく遊ぶことができました。また今回は7つの福祉事業所の方に参加していただき、製品の販売などにご協力をいただきました。中学部の児童も作業学習で作った野菜や手工芸品を販売しました。今回のうちよう祭は、多くの方にご協力をいただき、盛大に行うことができました。

睦読書会のみなさん、内原中学校の吹奏楽部のみなさん、地域の方々や内原ライオンズクラブのみなさん、鯉淵小学校生のみなさん、お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。



内原フレンズ 2回目 11月27日

鯉淵小学校、内原小学校、妻里小学校、内原中学校と本校の児童生徒で、今年度2回目の合同学習を行いました。今回は「おもしろ理科先生」を招いてスライム作りを行いました。スライム作りがはじめての児童も多かったのですが、理科先生の説明を聞きながら頑張って取り組みました。スライムができあがると、とてもうれしそうな表情で、同じグループの友だち同士でスライムをみせあったり、スライムにストローをさして膨らませたり、楽しく活動できました。



